

報告第5号

令和5年度渋川市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について

地方自治法施行令(昭和22年政令第16号)第146条第2項の規定により、令和5年度渋川市一般会計繰越明許費繰越計算書を次のとおり報告する。

令和5年度渋川市一般会計繰越明許費繰越計算書

款	項	事業名	金額	翌年度繰越額	左の財源内訳					
					既収入 特定財源	未収入特定財源			一般財源	
						国県支出金	地方債	その他		
円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	
2	総務費	1 総務管理費	電子地域通貨活用地域経済活性化事業	615,769,000	615,601,542	10,105,542		500,000,000		105,496,000
2	総務費	1 総務管理費	JR金島駅東駐車場安全対策事業	5,665,000	3,565,000		3,300,000			265,000
2	総務費	3 戸籍住民基本台帳費	マイナンバー活用事業	14,190,000	14,190,000	14,190,000				
3	民生費	1 社会福祉費	物価高騰対策緊急生活支援事業	276,136,000	245,202,314	245,202,314				
3	民生費	2 児童福祉費	児童手当支給事業(延長支給分)	33,208,000	24,620,221			12,186,000		12,434,221
4	衛生費	1 保健衛生費	新型コロナウイルスワクチン接種事業	4,800,000	2,800,000	2,800,000				
4	衛生費	3 水道費	水道基本料金減免支援事業	127,008,000	127,008,000	127,008,000				
6	農林水産業費	1 農業費	農業用水等渇水対策施設維持管理事業(小野上地区)	24,552,000	24,552,000			24,552,000		
6	農林水産業費	1 農業費	農業担い手物価高騰対策支援事業	36,200,000	23,000,000	23,000,000				
7	商工費	1 商工費	温泉施設管理運営事業	167,717,000	167,717,000		150,900,000			16,817,000
8	土木費	2 道路橋りょう費	市道折原川島線道路改良事業(金井地内)	74,407,000	74,406,000	30,850,000	42,100,000			1,456,000

款	項	事業名	金額	翌年度繰越額	左の財源内訳				
					既収入 特定財源	未収入特定財源			一般財源
						国県支出金	地方債	その他	
円	円	円	円	円	円	円	円	円	
8	土木費	2 道路橋りょう費	橋りょう維持補修事業	46,695,000	46,695,000	7,699,000	38,800,000		196,000
8	土木費	2 道路橋りょう費	伊香保温泉融雪施設整備事業	101,290,000	101,290,000	38,858,000	62,300,000		132,000
8	土木費	2 道路橋りょう費	道路施設緊急保全対策事業	144,177,000	105,371,000		99,700,000		5,671,000
8	土木費	2 道路橋りょう費	生活道路安全対策事業	115,830,000	115,830,000		109,600,000		6,230,000
8	土木費	4 都市計画費	JR渋川駅周辺整備事業	122,569,000	83,678,256	50,667,348	27,900,000		5,110,908
8	土木費	4 都市計画費	JR八木原駅周辺整備事業	1,800,000	1,800,000				1,800,000
8	土木費	4 都市計画費	公園維持管理事業	37,994,000	37,994,000		25,800,000		12,194,000
9	消防費	1 消防費	消防ポンプ車購入事業	30,852,000	30,852,000		29,200,000		1,652,000
10	教育費	2 小学校費	小学校特別教室空調機器整備事業	96,998,000	96,998,000	19,631,000	77,300,000		67,000
10	教育費	2 小学校費	小学校トイレ改修事業	232,969,000	232,969,000	28,193,000	204,700,000		76,000
10	教育費	5 社会教育費	鉄鋼スラグ対策事業(公民館分)	125,664,000	82,852,000				82,852,000
合 計				2,436,490,000	2,258,991,333	598,204,204	871,600,000	536,738,000	252,449,129

令和6年6月13日提出

渋川市長 高木 勉

令和5年度渋川市一般会計繰越明許費繰越計算書(参考資料)

款	項	事業名等	繰越明許費額 円	翌年度繰越額 円	概要	工期等	請負業者	繰越しとなった理由
2	1	電子地域通貨活用地域経済活性化事業	615,769,000	615,601,542	・渋Payポイント還元キャンペーンを実施	(履行期限) 令和 6年 9月30日	—	・国の令和5年度補正予算(第1号)に対応した事業であり、2月補正で予算措置された後の事業着手となったことから、適正な事業実施期間を確保するため
2	1	JR金島駅東駐車場安全対策事業	5,665,000	3,565,000	・施工延長 L=101.0m ・防護柵工 L=29.0m ・As舗装工 A=153.3㎡	令和 6年 2月28日 ～ 令和 6年 7月31日	株式会社渋川園芸市場	・12月補正で予算措置された後の事業着手となったことから、適正な工期を確保するため
2	3	マイナンバー活用事業	14,190,000	14,190,000				
		住民基本台帳システム改修業務委託	—	5,610,000	・マイナンバーカード等の記載事項として、「氏名の振り仮名」を追加	令和 6年 3月 8日 ～ 令和 7年 3月31日	株式会社ジーシーシー	・国からの仕様の明示が遅れたことから、適正な委託期間を確保するため
		戸籍情報システム改修業務委託	—	4,026,000	・戸籍の記載事項として、「氏名の振り仮名」を追加	令和 6年 3月 8日 ～ 令和 7年 3月31日	富士フィルムシステムサービス株式会社	・国からの仕様の明示が遅れたことから、適正な委託期間を確保するため

款	項	事業名等	繰越明許費額 円	翌年度繰越額 円	概要	工期等	請負業者	繰越しとなった理由
		戸籍附票システム改修業務委託	—	1,628,000	・戸籍の附票の記載事項として、「氏名及び振り仮名」を追加	令和 6年 3月 8日 ～ 令和 7年 3月31日	富士フィルムシステムサービス株式会社	・国からの仕様の明示が遅れたことから、適正な委託期間を確保するため
		戸籍附票システム改修業務委託	—	2,926,000	・住民基本台帳システムが保有する氏名の振り仮名を戸籍附票システムへ連携 ・戸籍の附票の記載事項として、「旧氏及び振り仮名」を追加	未契約	未契約	・国の令和5年度補正予算(第1号)に対応した事業であり、2月補正で予算措置された後の事業着手となったことから、適正な委託期間を確保するため
3	1	物価高騰対策緊急生活支援事業	276,136,000	245,202,314	・市民税均等割のみ課税世帯に対して、1世帯当たり10万円を支給 ・市民税非課税世帯及び均等割のみ課税世帯への給付の加算として、18歳以下の児童1人当たり5万円を支給	(履行期限) 令和 6年 7月31日	—	・国の令和5年度補正予算(第1号)に対応した事業であり、2月補正で予算措置された後の事業着手となったことから、適正な事業実施期間を確保するため
3	2	児童手当支給事業(延長支給分)	33,208,000	24,620,221	・渋Payポイントによる高校生世代子育て応援金の支給	(履行期限) 令和 7年 3月31日	—	・ポイントの利用期限を支給した日から1年間としていることから、適正な事業実施期間を確保するため
4	1	新型コロナウイルスワクチン接種事業	4,800,000	2,800,000	・新型コロナウイルスワクチン接種の実施及び接種体制の確保	(履行期限) 令和 6年10月31日	—	・令和6年3月31日までの特例臨時接種について、接種費用等の精算が必要となることから、適正な事業実施期間を確保するため
4	3	水道基本料金減免支援事業	127,008,000	127,008,000	・水道事業会計において実施する水道基本料金の減免及び減免を行うためのシステム改修に要する費用に対して補助	(履行期限) 令和 6年12月27日	—	・国の令和5年度補正予算(第1号)に対応した事業であり、2月補正で予算措置された後の事業着手となったことから、適正な事業実施期間を確保するため

款	項	事業名等	繰越明許費額 円	翌年度繰越額 円	概要	工期等	請負業者	繰越しとなった理由
6	1	農業用水等渇水対策施設維持管理事業(小野上地区)	24,552,000	24,552,000				
		関口沢放流工施設更新工事	—	14,000,000	・流量調整弁及び流量調整盤更新工事 一式	令和 6年 5月29日 ～ 令和 7年 2月28日	藤田エンジニアリング株式会社 渋川営業所	・入札を行ったが不調となり、再度の入札を行った後の事業着手となったことから、適正な工期を確保するため
		関口沢放流工施設更新工事請負及び出来高設計業務委託	—	1,276,000	・工事請負及び出来高設計業務委託 一式	令和 5年 6月 5日 ～ 令和 7年 3月31日	群馬県土地改良事業団体連合会	・関口沢放流工施設更新工事の進捗に合わせて、適正な委託期間を確保するため
		八木沢揚水立坑渦巻送水ポンプ交換工事	—	8,000,000	・渦巻送水ポンプ交換工事 一式	令和 5年11月30日 ～ 令和 6年12月10日	藤田エンジニアリング株式会社 渋川営業所	・電動機の納品に不測の日数を要することから、適正な工期を確保するため
		八木沢揚水立坑渦巻送水ポンプ交換工事請負及び出来高設計業務委託	—	1,276,000	・工事請負及び出来高設計業務委託 一式	令和 5年 6月 5日 ～ 令和 6年12月20日	群馬県土地改良事業団体連合会	・八木沢揚水立坑渦巻送水ポンプ交換工事の進捗に合わせて、適正な委託期間を確保するため
6	1	農業担い手物価高騰対策支援事業	36,200,000	23,000,000	・認定農業者及び新規認定農業者に対して、20万円を交付	(履行期限) 令和 6年10月31日	—	・国の令和5年度補正予算(第1号)に対応した事業であり、2月補正で予算措置された後の事業着手となったことから、適正な事業実施期間を確保するため

款	項	事業名等	繰越明許費額 円	翌年度繰越額 円	概要	工期等	請負業者	繰越しとなった理由
7	1	温泉施設管理運営事業	167,717,000	167,717,000	・旧たちばなの郷城山解体工事 A=1,802.69㎡	令和 6年 4月11日 ～ 令和 7年 3月31日	角田建設株式会社	・12月補正で予算措置された後の事業着手となったことから、適正な工期を確保するため
8	2	市道折原川島線道路改良事業(金井地内)	74,407,000	74,406,000				
		市道折原川島線登沢川橋整備工事	—	44,409,000	・橋台工 N=1基 ・護岸工 一式	令和 5年 6月21日 ～ 令和 6年 5月27日	ホクブ株式会社	・河川管理者との協議に不測の日数を要したことから、適正な工期を確保するため
		市道折原川島線道路改良工事	—	29,997,000	・道路改良工事 L=216.0m	令和 6年 4月 4日 ～ 令和 7年 1月15日	鈴木興業株式会社	・国の令和5年度補正予算(第1号)に対応した事業であり、2月補正で予算措置された後の事業着手となったことから、適正な工期を確保するため
8	2	橋りょう維持補修事業	46,695,000	46,695,000				
		落合橋補修工事詳細設計業務委託	—	13,574,000	・橋りょう補修設計 N=1橋	令和 6年 4月26日 ～ 令和 6年10月24日	開発虎ノ門 コンサルタント株式会社 群馬営業所	・国の令和5年度補正予算(第1号)に対応した事業であり、2月補正で予算措置された後の事業着手となったことから、適正な委託期間を確保するため

款	項	事業名等	繰越明許費額 円	翌年度繰越額 円	概要	工期等	請負業者	繰越しとなった理由
		新午王橋補修工事詳細設計業務委託	—	12,375,000	・橋りょう補修設計 N=1橋	令和 6年 4月26日 ～ 令和 6年10月24日	開発虎ノ門 コンサルタント株式会社 群馬営業所	・国の令和5年度補正予算(第1号)に対応した事業であり、2月補正で予算措置された後の事業着手となったことから、適正な委託期間を確保するため
		一ツ穴橋補修工事詳細設計業務委託	—	12,518,000	・橋りょう補修設計 N=1橋	令和 6年 4月26日 ～ 令和 6年10月24日	技研コンサル株式会社 渋川営業所	・国の令和5年度補正予算(第1号)に対応した事業であり、2月補正で予算措置された後の事業着手となったことから、適正な委託期間を確保するため
		紅葉橋補修工事詳細設計業務委託	—	8,228,000	・橋りょう補修設計 N=1橋	令和 6年 3月29日 ～ 令和 6年 9月24日	開発虎ノ門 コンサルタント株式会社 群馬営業所	・国の令和5年度補正予算(第1号)に対応した事業であり、2月補正で予算措置された後の事業着手となったことから、適正な委託期間を確保するため
8	2	伊香保温泉融雪施設整備事業	101,290,000	101,290,000				
		市道2-2127号線融雪施設更新工事	—	87,815,000	・融雪施設更新工事一式	令和 5年 9月 4日 ～ 令和 6年 4月30日	瑞穂建設株式会社	・交通規制に関する調整に不測の日数を要したことから、適正な工期を確保するため
		市道2-2116号線融雪施設更新詳細設計業務委託	—	13,475,000	・融雪施設更新設計一式	令和 6年 4月26日 ～ 令和 6年11月 1日	アコン測量設計 株式会社 渋川営業所	・国の令和5年度補正予算(第1号)に対応した事業であり、2月補正で予算措置された後の事業着手となったことから、適正な委託期間を確保するため

款	項	事業名等	繰越明許費額 円	翌年度繰越額 円	概要	工期等	請負業者	繰越しとなった理由
8	2	道路施設緊急保全対策事業	144,177,000	105,371,000				
		市道1-1038号線外1路線側溝改修工事	—	10,901,000	・施工延長 L=285.7m	令和 6年 2月 6日 ～ 令和 6年 9月 4日	有限会社坂之下	・12月補正で予算措置された後の事業着手となったことから、適正な工期を確保するため
		市道南牧線側溝整備工事	—	3,025,000	・施工延長 L=45.7m	令和 6年 1月17日 ～ 令和 6年 6月10日	宮本建設工業株式会社	・12月補正で予算措置された後の事業着手となったことから、適正な工期を確保するため
		市道4-4152号線外2路線側溝整備工事	—	5,588,000	・施工延長 L=107.5m	令和 6年 1月29日 ～ 令和 6年 7月11日	株式会社島田建設工業	・12月補正で予算措置された後の事業着手となったことから、適正な工期を確保するため
		市道芳ヶ沢線側溝改修工事	—	6,369,000	・施工延長 L=110.0m	令和 6年 1月29日 ～ 令和 6年 7月26日	有限会社狩野土木	・12月補正で予算措置された後の事業着手となったことから、適正な工期を確保するため
		市道勝保沢線側溝改修工事	—	9,548,000	・施工延長 L=296.0m	令和 6年 2月 6日 ～ 令和 6年 8月30日	有限会社坂之下	・12月補正で予算措置された後の事業着手となったことから、適正な工期を確保するため

款	項	事業名等	繰越明許費額 円	翌年度繰越額 円	概要	工期等	請負業者	繰越しとなった理由
		市道上箱田栄線側溝改修工事	—	39,745,000	・施工延長 L=245.0m	令和 6年 2月 6日 ～ 令和 6年10月29日	株式会社狩野組	・12月補正で予算措置された後の事業着手となったことから、適正な工期を確保するため
		市道味噌野相之沢橋線法面補修工事	—	30,195,000	・施工延長 L=180.8m	令和 6年 4月 4日 ～ 令和 6年11月25日	株式会社狩野組	・12月補正で予算措置された後の事業着手となったことから、適正な工期を確保するため
8	2	生活道路安全対策事業	115,830,000	115,830,000				
		市道石原並木町線舗装補修工事	—	9,878,000	・施工延長 L=197.5m	令和 6年 4月25日 ～ 令和 6年 8月19日	井口建設株式会社	・2月補正で予算措置された後の事業着手となったことから、適正な工期を確保するため
		市道中村新町線舗装補修工事	—	47,531,000	・施工延長 L=562.9m	令和 6年 5月17日 ～ 令和 6年10月30日	ホクブ株式会社	・2月補正で予算措置された後の事業着手となったことから、適正な工期を確保するため
		市道1-1076号線防護柵補修工事	—	6,149,000	・施工延長 L=123.9m	令和 6年 4月25日 ～ 令和 6年 9月26日	金子建設株式会社	・2月補正で予算措置された後の事業着手となったことから、適正な工期を確保するため

款	項	事業名等	繰越明許費額 円	翌年度繰越額 円	概要	工期等	請負業者	繰越しとなった理由
		市道1-4157号線防護柵設置工事	—	4,202,000	・施工延長 L=142.9m	令和 6年 5月27日 ～ 令和 6年10月 8日	株式会社今井工務店	・2月補正で予算措置された後の事業着手となったことから、適正な工期を確保するため
		市道1-5707号線舗装補修工事	—	5,269,000	・施工延長 L=118.4m	令和 6年 4月24日 ～ 令和 6年 8月30日	宮本建設工業株式会社	・2月補正で予算措置された後の事業着手となったことから、適正な工期を確保するため
		市道4-6282号線外1路線防護柵設置工事	—	7,821,000	・施工延長 L=283.5m	令和 6年 4月25日 ～ 令和 6年10月 7日	荒木設備有限会社	・2月補正で予算措置された後の事業着手となったことから、適正な工期を確保するため
		市道敷島宮田線舗装補修工事	—	12,001,000	・施工延長 L=279.9m	令和 6年 5月16日 ～ 令和 6年 9月25日	田子林業株式会社	・2月補正で予算措置された後の事業着手となったことから、適正な工期を確保するため
		市道6-2075号線外1路線舗装補修工事	—	11,957,000	・施工延長 L=260.0m	令和 6年 5月21日 ～ 令和 6年 9月20日	株式会社狩野組	・2月補正で予算措置された後の事業着手となったことから、適正な工期を確保するため
		市道6-4028号線外2路線舗装補修工事	—	11,022,000	・施工延長 L=574.9m	令和 6年 5月21日 ～ 令和 6年10月10日	株式会社狩野組	・2月補正で予算措置された後の事業着手となったことから、適正な工期を確保するため

款	項	事業名等	繰越明許費額 円	翌年度繰越額 円	概要	工期等	請負業者	繰越しとなった理由
8	4	JR渋川駅周辺整備事業	122,569,000	83,678,256				
		渋川駅前広場地下道シェルター改修工事	—	80,114,256	・渋川駅前広場地下道シェルター改修工事一式 ・完了検査手数料	令和 5年11月 6日 ～ 令和 6年 8月30日	ホクブ株式会社	・国庫補助金を有効活用するため、渋川駅前広場地下道シェルター改修工事を前倒しして実施することとし、年度途中での発注となったことから、適正な工期を確保するため
		渋川駅前広場地下道シェルター改修工事設計意図伝達業務委託	—	3,564,000	・渋川駅前広場地下道シェルター改修工事の設計意図伝達業務委託	令和 6年 1月11日 ～ 令和 6年10月30日	バク建築設計事務所	・渋川駅前広場地下道シェルター改修工事の進捗に合わせて、適正な委託期間を確保するため
8	4	JR八木原駅周辺整備事業	1,800,000	1,800,000	・JR八木原駅前広場用地補償費算定業務委託	令和 6年 1月30日 ～ 令和 6年 4月15日	株式会社八州 群馬営業所	・JR東日本との協議に不測の日数を要したことから、適正な委託期間を確保するため
8	4	公園維持管理事業	37,994,000	37,994,000				
		渋川スカイランドパーク遊園地列車るるん号道床整備工事	—	27,335,000	・軌道整備 一式	令和 6年 4月 8日 ～ 令和 6年 6月28日	司機工株式会社	・2月補正で予算措置された後の事業着手となったことから、適正な工期を確保するため

款	項	事業名等	繰越明許費額 円	翌年度繰越額 円	概要	工期等	請負業者	繰越しとなった理由
		並木児童公園ワイド滑り台 修繕工事	—	7,315,000	・遊具修繕 N=1基	令和 6年 4月18日 ～ 令和 6年 6月28日	鈴木興業株式会社	・2月補正で予算措置された後の事業着手となったことから、適正な工期を確保するため
		赤城健康公園複合遊具ワイド ドスライダー修繕	—	3,344,000	・遊具修繕 N=1基	令和 6年 3月25日 ～ 令和 6年 6月28日	田子林業株式会社	・2月補正で予算措置された後の事業着手となったことから、適正な工期を確保するため
9	1	消防ポンプ車購入事業	30,852,000	30,852,000	・消防ポンプ車 1台 (第10分団・渋川地区)	(履行期限) 令和 7年 3月28日	株式会社佐藤工業所	・世界的な半導体不足等により、シャシの出荷に時間を要することから、適正な納期を確保するため
10	2	小学校特別教室空調機器 整備事業	96,998,000	96,998,000				
		渋川西小学校特別教室等 空調設備整備工事	—	53,944,000	・渋川西小学校特別教室等 空調設備整備工事 一式	令和 6年 5月24日 ～ 令和 6年11月15日	井口建設株式会社	・国の令和5年度補正予算(第1号)に対応した事業であり、2月補正で予算措置された後の事業着手となったことから、適正な工期を確保するため
		中郷小学校特別教室等 空調設備整備工事	—	43,054,000	・中郷小学校特別教室等 空調設備整備工事 一式	令和 6年 5月24日 ～ 令和 6年11月15日	今井鉄工株式会社	・国の令和5年度補正予算(第1号)に対応した事業であり、2月補正で予算措置された後の事業着手となったことから、適正な工期を確保するため

款	項	事業名等	繰越明許費額 円	翌年度繰越額 円	概要	工期等	請負業者	繰越しとなった理由
10	2	小学校トイレ改修事業	232,969,000	232,969,000	・渋川北小学校トイレ改修工事 一式	令和 6年 5月31日 ～ 令和 6年12月20日	シンワ産業有限公司 (建築主体工事) 日本燃設株式会社 (機械設備工事) 有限公司堀地電気 (電気設備工事)	・国の令和5年度補正予算(第1号)に対応した事業であり、2月補正で予算措置された後の事業着手となったことから、適正な工期を確保するため
10	5	鉄鋼スラグ対策事業(公民館分)	125,664,000	82,852,000	・古巻公民館建築用地の土壌等除去搬出工事	令和 6年 2月20日 ～ 令和 6年 7月31日	ホクブ株式会社	・12月補正で予算措置された後の事業着手となったことから、適正な工期を確保するため
合 計			2,436,490,000	2,258,991,333				